

マルトミです



日頃のご愛顧に 心より御礼申し上げます。

☆ 暑い時期ではありますが、8月から除雪機の展示を始めています。早いほどお得な御予約セール。特典満載でお待ちしておりますので、ぜひよろしくお願ひ致します。

それ以外では、今がシーズンの草刈機・芝刈機関係と常設の24時間風呂「おふろだもん」、ホンダのシニア・カー「モンパル」もご覧いただけます。8月は夏休みも頂きますが、28日以降9月末までは日曜・祝日も休まず営業しておりますのでぜひおでかけください。



☆ 6月10・11日に開催したマルトミ感謝祭に今回もたくさんの皆様にご来場いただき、心より感謝し御礼申し上げます。

例年6月のこの行事は感謝祭ということで、機械の展示だけでなく



様々なイベントを行っています。今回も、めだかすくいコーナーや、野菜作り、山野草の育て方の各教室、包丁研ぎと刃物修理、それに笹寿司などの販売コーナーが人気でとても盛り上がりました。次回は10月に秋の展示会を予定しておりますので、どうかまたおでかけ願ひます。



☆ 今、ショールームの水槽ではチョウセンブナに婚姻色が出てとても美しくなっています。この魚は元々外来種で1914年頃に朝鮮半島から観賞用に持ち込まれたものが逃げ出して一時は日本中に分布を広げたとされています。1960年代まではどこにでもたくさんいたものですがその後姿を消してしまったので、若い人たちはほとんど御存知ないかと思います。懐かしいと思われる方がおられましたら是非ご覧になってください。小川で魚すくいをした楽しい記憶がよみがえってくるかもしれません。



マルトミカレンダー (8月～10月) 赤色は休業日

8月							9月							10月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5						1	2	1	2	3	4	5	6	7
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28
27	28	29	30	31	24	25	26	27	28	29	30	29	30	31						

※ 11～15 夏期休業

※ 14・15 展示会

24時間風呂 おふろだもん KT200。御客様の声をご紹介します。

いつでもきれいなお湯に入れて 快適、清潔、おまけに省エネ。 毎日のお湯替え、おふろ掃除から解放されて、貴重なお時間も大幅に節約できます。 月々5000円からのフリー・ローンもご利用いただけますので、ぜひよろしくお願ひ致します。
最近ご購入いただいた皆様のお声を少しご紹介させていただきます。

上越市 KA 様



家族の入浴時間が朝から晩までまちまちなので、いつでもきれいなお湯に入れるのが魅力で購入しました。とてもいいです。

上越市 KA 様



外で暑い中草取りをした後などシャワーでなくゆったりとお風呂に入れるのが最高です。お湯もきれいで気持ちがよく、おふろ掃除の手間も本当にかからなくなりました。

妙高市 KI 様



夜しか入浴しないので、ヒーターは使わず入浴前に追い焚きしています。これだと電気代もわずかでメリットばかりです。

糸魚川市 KA 様

おふろだもんをそのまま乗せられない浴槽の形状でしたが、板を自分で加工してうまく設置することができました。



上越市 MU 様

大家族なのでちょっと心配でしたが、使ってみたら効果抜群でした。毎日掃除が大変だったのがうそのようです。



妙高市 MA 様



20年以上前から愛用していてこれは2台目になります。もうこれがない生活は考えられませんね。

上越市 A 様



毎日3人が入浴しています。お湯がいつでもきれいなことももちろんですが、柔らかい感じで肌にやさしく、入るときにピリッとした感じがしないのがとてもいいです。掃除も時々でいいので助かっています。

上越市 NI 様



いつでも好きな時間にお風呂に入れること、お湯を変えないのにきれいなままなのが嬉しいです。

妙高市 I 様

大分迷いましたが、実際に使ってみて、買ってよかったです。水道代と下水道の料金も節約できて有難いです。



上越市 SI 様

これまで使っていた他社製品から買い換えましたが、性能がとても優れていると感じています。



「食」を中心にした山野草の楽しみ方 3. 富永幸司

今回は、手軽にできて体にも良い、野草の酵素シロップの作り方について述べたいと思います。材料はフキノトウ、ヨモギ、ハコベ、タンポポ、ドクダミ、クワの葉など身近な植物でよく、他の木々の新芽・葉でも OK ですが、毒草は使わないようご注意ください。

(手順)

- ① 摘んできた野草を 10 分くらい水に浸けその後すすいでザルにあげる。(洗いすぎないこと ー 葉には天然酵母菌が付いている)
 - ② 洗った野草と同量の砂糖を入れてしばらく揉み込みじわっと水分がにじみ出てきたら保存ビンに移す。
(この時酵母菌と乳酸菌を入れると完璧ですが入れなくても良い)
 - ③ 最初の 1 週間くらいは時々かきまぜ、その後常温で保存熟成させる。
 - ④ 半年から 1 年経過後保存ビンの中身を出して手で絞る。
 - ⑤ 酵素シロップの完成。2 から 3 年経過するともっと熟成させる。
- ※ 水や炭酸水で割ったり、みりんの代わりやお茶などに入れても良いと思います。



(効能)

酵素シロップに含まれるビタミン、ミネラルが体内の酵素を活性化し代謝が上がる。また、腸が元気になって消化、吸収、排泄のトラブルが無くなり痩せやすくなると言われています。
「薬食同源」という言葉がありますが、自然界が生み出すパワーの基、大地の恵みを丸ごといただき健康作りに役立てたいものです。



富永農産 〒942-0265 上越市三和区神田 1256 TEL&FAX 025-532-3027

E-mail : t-sumiko@joetsu.jp <https://www.joetsu-tokusan.jp/shop/48.html>

合鴨を使った無農薬有機農法で作った安全でおいしいお米をぜひ食べてみて下さい。

お客様訪問

飯山市 金崎要吉さん

金崎さんは現在、息子の紳也さんとお二人で米作りをされています。元々は会社勤めの傍らお父様の農業のお仕事を手伝っておられたそうですが、7 年ほど前にお父様が急な病で倒れたため、すべてご自分でやらなくてはならなくなり、その後定年を迎えられたのを期に専業農家になりました。初めは 7, 8 反ほどだった田んぼも、その後だんだんと規模を広げられて、現在の耕作面積は 7 町ほどになっています。

コメの食味を上げるピロール農法を実践されるなど、いろいろ研究もされている金崎さんですが、今のところこれ以上耕地面積を増やす予定はないそうです。このくらいの面積だと人を雇わずに親子 2 人で無理のない作業ができるのでちょうどいいとおっしゃっておられました。毎日美しい山々に囲まれたすばらしい景色を眺めながら田んぼで仕事をするのが生きがいであり、趣味であり、健康の秘訣だと笑う顔を拝見し、いいなあと思いました。



ヤンマーコンバインを御購入頂きました。

金崎さん、お忙しい中お時間を頂きどうも有難うございました。

偽物？ 本物？ ジェニー・ハニヴァー

4・5月号のこのコーナーでにせトビトカゲのことを書いていて、もうひとつ面白いものがあったことに気がつきました。当社店舗のショーケースに入っているアレです。ご覧になった方からこれはいったい何かとよく聞かれますが、お答えする前にこの存在の古い歴史について述べておきます。

今から500年ほど前、16世紀のヨーロッパでは、世界の不思議なものを集めて展示した「怪奇博物館」というようなものが各地にあって人気を博していたそうです。ちょうど大航海時代が始まって世界中から珍しいものが大量に入って来ていた頃なのでおそらく展示品には事欠かなかったはずですが、そこで目玉品の一つになっていたのがこのジェニー・ハニヴァーと呼ばれる海の怪物でした。



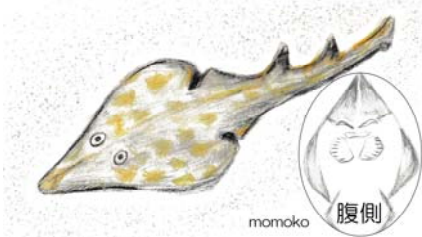
この正体は、エイの仲間のサカタザメなどをそれらしく見えるように加工して乾燥させたものです。ですから作り物であることは確かですが、それではこれは偽物なのでしょうか。

同じようなものに、やはり昔ヨーロッパなどで人気を呼んだという人魚の剥製があります。これは主に日本で作られて世界各地に輸出されていたそうですが、人魚のイメージに合わせて猿と鮭などをくっつけて作ったものなので当然偽物です。それに対して、ジェニー・ハニヴァーの場合は何かに似せて作ったというわけではなく、元々この作品自体がジェニー・ハニヴァーなのですから、そういう意味では正真正銘の本物と言えるでしょう。

その上で、かつて怪奇博物館に陳列されていたそれと今ここにあるものが同じかといえ

ば、決してそうは思えません。世の中がまだ不思議でいっぱいだった時代、ほの暗い海の底を思わせる静けさの中で、人々のあふれる好奇心と驚きの視線を浴びて佇むジェニー・ハニヴァーには生命が宿り、そこにはまさにロマンがありました。一方で現在のジェニー・ハニヴァーはどうかと言えば、残念ながらせいぜい「面白いもの」でしかありません。

きっと時の流れが楽しい夢を消し去って、魅力的な海の怪物をエイの干物に変えてしまったのでしょう。(ミ)



編集後記

今年も梅雨明け間近になって大雨が各地に大きな災害をもたらしてから、ようやく本格的な夏がやって来ました。洪水や土砂崩れ等により被害を蒙られた皆様には心よりお見舞い申し上げます。

いよいよ8月、一年で最も暑い季節に入りました。でもこの暑さが稲の成長には大切なことを思えば文句は言えませんね。それにつけても各地で頻発するゲリラ豪雨や高温などの異常気象は、「夏は暑く、冬は寒く」という、かつては当たり前だった季節感が普通でなくなっていることをはっきりと示しており、不安になります。ただここは、もう間近にせまった今年の実りが豊かであることを祈るばかりです。

これからしばらく猛暑が続くかと思いますが、どうかくれぐれもお体に気をつけてお過ごし下さい。



株式会社 マルトミ

上越市西田中236-9(企業団地内)

TEL(025)524-1181 FAX(025)524-1184

E-mail: info@maru-takada.com

ホームページ www.maru-takada.com 「上越 マルトミ」で

県認定農業機械整備工場(大)・ヤンマー農業機械整備工場・ホンダ ベスト特約店